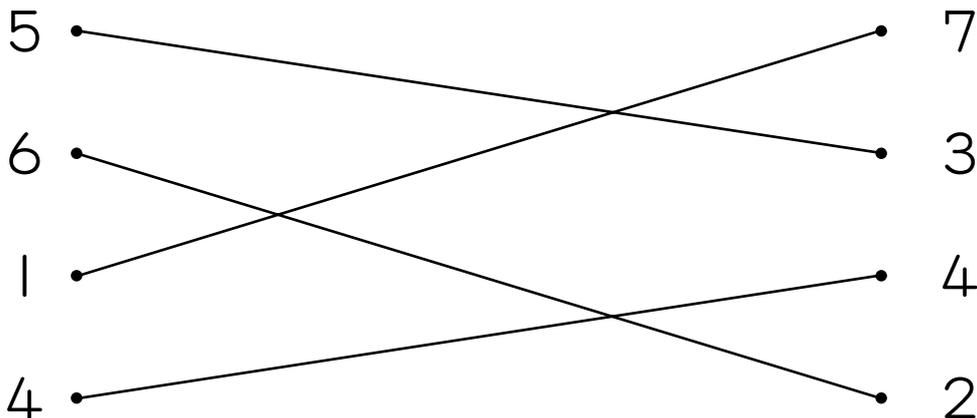


1

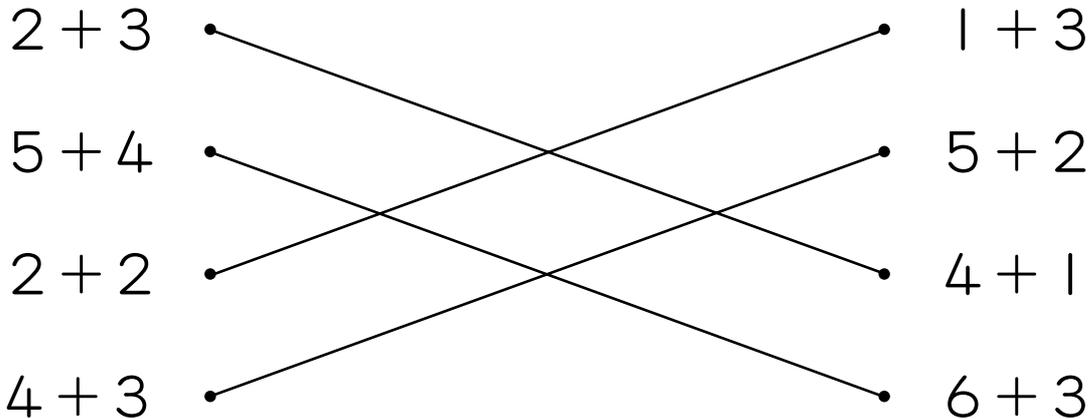
[せつめい]

- ① イ 1 ① 3を たして 5に なるのは 2なので アの □に はいるのは 2に なります。
2を たして 5に なるのは 3なので イの □に はいるのは 3に なります。
- ② ア ② 4を たして 8に なるのは 4なので アの □に はいるのは 4に なります。
6を たして 8に なるのは 2なので イの □に はいるのは 2に なります。
- ③ イ ③ 5を たして 6に なるのは 1なので アの □に はいるのは 1に なります。
2を たして 6に なるのは 4なので イの □に はいるのは 4に なります。
- ④ イ ④ 3を たして 6に なるのは 3なので アの □に はいるのは 3に なります。
5を たして 9に なるのは 4なので イの □に はいるのは 4に なります。

2 たすと こたえが 8に なる すうじを せんで むすぼう。



1 こたえが おなじに なる しきを せんで むすぼう。



[せつめい]

2

① × 2 ① $3 + 4 = 7$ なので × になります。

② × ② $1 + 5 = 6$ なので × になります。

③ ○ ③ $7 + 1 = 8$ なので ○ になります。

④ ○ ④ $2 + 6 = 8$ なので ○ になります。

⑤ × ⑤ $6 + 3 = 9$ なので × になります。

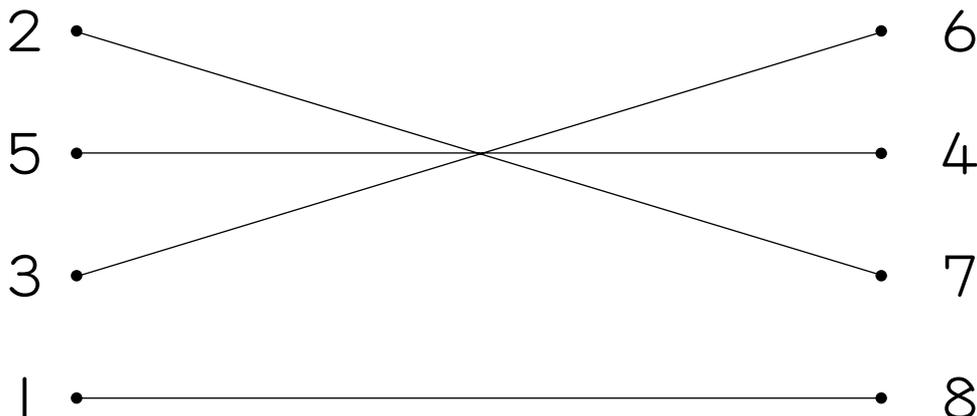
⑥ ○ ⑥ $5 + 3 = 8$ なので ○ になります。

1

[せつめい]

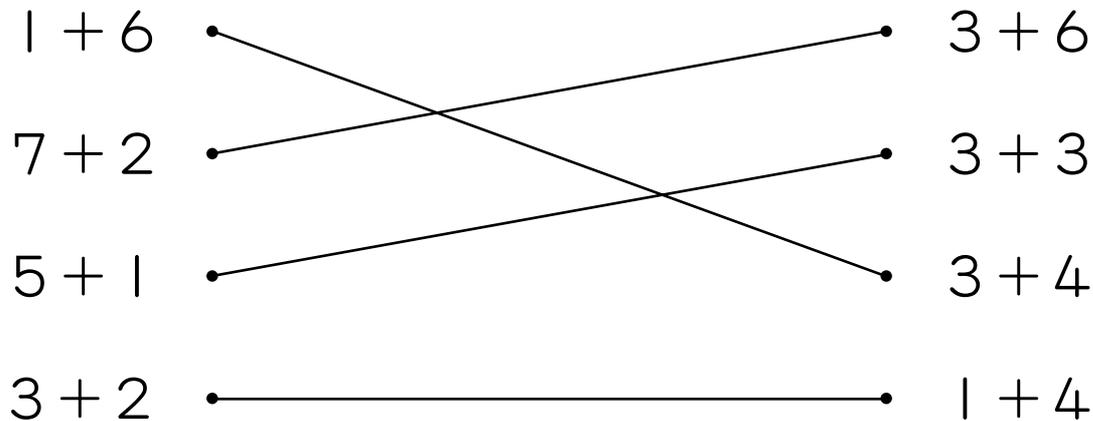
- ① ア ① 1を たして 7に なるのは 6なので アの □に はいるのは 6に なります。
4を たして 7に なるのは 3なので イの □に はいるのは 3に なります。
- ② イ ② 2を たして 4に なるのは 2なので アの □に はいるのは 2に なります。
1を たして 4に なるのは 3なので イの □に はいるのは 3に なります。
- ③ イ ③ 4を たして 5に なるのは 1なので アの □に はいるのは 1に なります。
5を たして 7に なるのは 2なので イの □に はいるのは 2に なります。
- ④ イ ④ 5を たして 6に なるのは 1なので アの □に はいるのは 1に なります。
6を たして 9に なるのは 3なので イの □に はいるのは 3に なります。

2 たすと こたえが 9に なる すうじを せんで むすぼう。





1 こたえが おなじに なる しきを せんで むすぼう。



2 [せつめい]

① ① $4 + 1 = 5$ なので ○ になります。

② ② $3 + 3 = 6$ なので × になります。

③ ③ $2 + 2 = 4$ なので × になります。

④ ④ $5 + 3 = 8$ なので × になります。

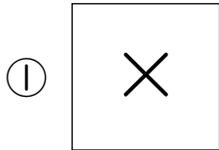
⑤ ⑤ $3 + 2 = 5$ なので ○ になります。

⑥ ⑥ $1 + 4 = 5$ なので ○ になります。

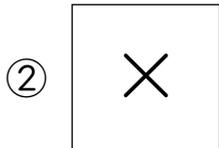


1

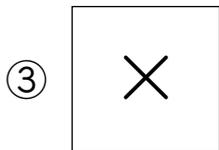
[せつめい]



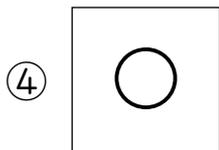
① $6 + 2 = 8$ なので \times になります。



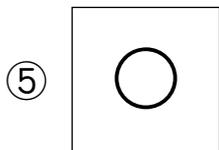
② $3 + 5 = 8$ なので \times になります。



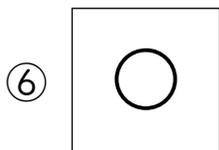
③ $8 + 1 = 9$ なので \times になります。



④ $2 + 5 = 7$ なので \bigcirc になります。

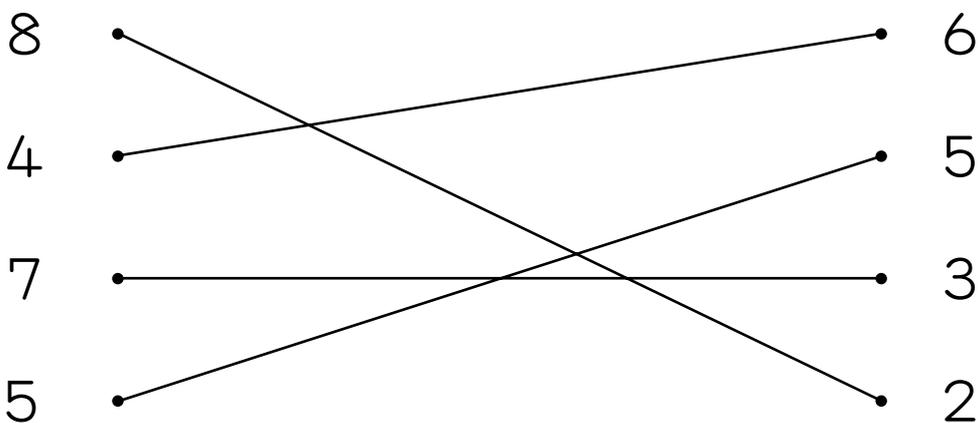


⑤ $3 + 4 = 7$ なので \bigcirc になります。



⑥ $6 + 1 = 7$ なので \bigcirc になります。

2 たすと こたえが 10になる すうじを せんで むすぼう。





1

[せつめい]

- ① ア ① 3を たして 8に なるのは 5なので アの □に はいるのは 5に なります。
4を たして 8に なるのは 4なので イの □に はいるのは 4に なります。
- ② イ ② 5を たして 7に なるのは 2なので アの □に はいるのは 2に なります。
3を たして 7に なるのは 4なので イの □に はいるのは 4に なります。
- ③ ア ③ 1を たして 3に なるのは 2なので アの □に はいるのは 2に なります。
4を たして 5に なるのは 1なので イの □に はいるのは 1に なります。
- ④ イ ④ 3を たして 4に なるのは 1なので アの □に はいるのは 1に なります。
3を たして 6に なるのは 3なので イの □に はいるのは 3に なります。

2 こたえが おなじに なる しきを せんで むすぼう。

$$4 + 5 \quad \cdot \quad \cdot \quad 3 + 3$$

$$2 + 4 \quad \cdot \quad \cdot \quad 2 + 7$$

$$2 + 6 \quad \cdot \quad \cdot \quad 4 + 4$$

$$1 + 4 \quad \cdot \quad \cdot \quad 3 + 2$$

1

[せつめい]

①

0

 1 ① たして 4に なるのは 1と 3なので 0が
あまります。

②

1

 ② たして 3に なるのは 3と 0なので 1が
あまります。

③

1

 ③ たして 6に なるのは 4と 2なので 1が
あまります。

2

①

4こ

 2 ① えりさんが たまごを 1こ もって
きます。しきに すると $1 + \square = 5$ に
なります。

 1と たして 5に なるのは 4なの
で まもるさんは 4こ たまごを もっ
て くれれば いい ことになりま。

②

2こ

 ② まもるさんが たまごを 3こ もって
きます。しきに すると $3 + \square = 5$ に
なります。

 3を たして 5に なるのは 2なの
で えりさんは 2こ たまごを もっ
て くれれば いい ことになりま。



1

うさぎ と にわとり

ねこ と さる

[せつめい]

- 1 うさぎは $3+3=6$ になるので 6わ います。
ねこは $3+4=7$ になるので 7ひき います。
にわとりは $2+4=6$ になるので 6わ います。
さるは $2+5=7$ になるので 7ひき います。

2

① 1とう と 2とう

② 3とう と 3とう

- 2 ① 2かい くじを ひいて もらえる あめの かずが 8こ
なので しきに すると $\square+\square=8$ になります。たして
8に なる くみあわせは 1とうの 5こと 2とうの 3こ
なので こたえは 1とうと 2とうに なります。
- ② 2かい くじを ひいて もらえる あめの かずが 2こ
なので しきに すると $\square+\square=2$ になります。たして
2に なる くみあわせは 3とうの 1こと 3とうの 1こ
なので こたえは 3とうと 3とうに なります。

1

[せつめい]

①

3まい

②

5まい

1 ① ゆうたさんが おりがみを 4まい もって きます。しきに すると $4 + \square = 7$ になります。

4と たして 7に なるのは 3なので かなこさんは 3まい おりがみをもっと くれれば いい ことになります。

② かなこさんが おりがみを 2まい もって きます。しきに すると $2 + \square = 7$ になります。

2と たして 7に なるのは 5なので ゆうたさんは 5まい おりがみをもっと くれれば いい ことになります。

2

にわとり と うさぎ

さる と ねこ

2 にわとりは $4 + 4 = 8$ に なるので 8わ います。
 うさぎは $2 + 6 = 8$ に なるので 8わ います。
 さるは $2 + 3 = 5$ になるので 5ひき います。
 ねこは $4 + 1 = 5$ になるので 5ひき います。



25ます けいさんに ちょうせん！

レベル 8

+	7	2	6	1	4
3	10	5	9	4	7
4	11	6	10	5	8
6	13	8	12	7	10
5	12	7	11	6	9
1	8	3	7	2	5

こんかいの きろく

ふん

びょう

マス計算は、2つの数の組み合わせを見ただけで瞬時に答えを出せるようになるためのトレーニング方法です。レベル6以降は、繰り上がりのたし算も含まれます。



25ます けいさんに ちょうせん！

レベル 9

+	2	5	8	3	4
7	9	12	15	10	11
4	6	9	12	7	8
1	3	6	9	4	5
2	4	7	10	5	6
6	8	11	14	9	10

こんかいの きろく

ふん

びょう

マス計算は、2つの数の組み合わせを見ただけで瞬時に答えを出せるようになるためのトレーニング方法です。レベル6以降は、繰り上がりのたし算も含まれます。



さんすう たんていに ちょうせん!

レベル 2

<こんかいの なぞ>

おおのくん、まつもとくん、あいばくん、
にのみやくん、さくらいくんの 5にんは
よこ いちれつに ならんで、しゃしんを
とることに になりました。



おおの



まつもと



あいば



にのみや



さくらい

ところが、みんなが ならびかたについて
くちぐちに わがまを いうので
こまっています。



まつもと

ぼく まんなかだと げんき
になれるから ぜったいに
まんなかがいい。



あいば

まんなかにならぶと
つかれるから、まんなかは
いやだよ。



にのみや

ぼくは まつもとくんの
となりは いやだよ。



さくらい

うーん、にのみやくんが
あいばくん どちらかの
となりに なれば それで
いいや。

<さあ、なぞは とけるかな?>

うえの ような はなしあいが あり、ぼーっと していて にも いけんを
いわなかった おおのくんは ならぶばしょを みんなが 「ひだりはし」に
きめて しまいました。また、おおのくん いかいは ぜんいんの きぼうが
かないました。5にんが どのように ならんだのかを かんがえて、
ひだりから 2ばんめの ことが だれなのかを あててください。

ひだり

1ばんめ
おおの2ばんめ
???3ばんめ
???4ばんめ
???5ばんめ
???

みぎ

あいば

こたえは

くん

ご両親もお子さまと一緒に考えてほしい問題です。じっくり時間をかけて取り組んでください。